

鷹揚郷腎研究所弘前病院・青森病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

1. 研究課題名	腎・泌尿器疾患に対する治療効果と治療後の状態・予後についての臨床研究			
2. 対象となる患者さん	(公益財団法人)鷹揚郷腎研究所弘前病院・青森病院、または、弘前大学医学部附属病院、および、関連施設で各疾患に対し治療を行なった患者さん。疾患名：腎・泌尿器疾患(副腎腫瘍・腎疾患・前立腺疾患・精巣腫瘍・陰茎癌・停留精巣・不妊・精子保存)			
3. 対象となる期間	1996年 1月1日 ~ 2021年 3月 31日			
4. 実施診療科等	(公益財団法人)鷹揚郷腎研究所研究部 (公益財団法人)鷹揚郷腎研究所弘前病院・青森病院			
5. 研究責任者	氏名	鈴木唯司	所属	(公益財団法人)鷹揚郷理事長・腎研究所長
6. 共同研究機関 (共同研究機関研究責任者)	弘前大学医学部附属病院 泌尿器科 (畠山真吾)			
7. 研究の意義	腎・泌尿器疾患の現状把握と今後の治療指針を考察する重要な資料とすることができるため、本研究の成果は医学的価値の高いものであると考えられます。			
8. 研究の目的	腎・泌尿器疾患に対する治療前後の情報をもとに、治療効果、その後の経過、再発、予後について調査します。			
9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する場合があります)	泌尿器疾患に対して治療を行う患者さんに対し情報公開をし、研究参加の拒否機会、および、同意撤回の機会を保障します。治療のために来院、もしくは入院した患者さんの過去のデータを利用します。通常の診療・治療に必要な検査、測定された採血結果を用いて研究を行いますので、患者さんに過大な負担はございません。外部とデータを共有する場合は、個人情報情報を削除し、プライバシーの保護に十分配慮して行います。			
10. 個人情報の保護	利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。			
11. 利益相反に関する状況	この研究に参加することにより、特別な金銭的ご負担はございません。研究代表者および共同研究者に対して個人的な資金提供や便宜が行われることはなく、本課題は(公益財団法人)鷹揚郷腎研究所研究部、および、弘前病院・青森病院の研究グループによって公正に実施されます。			
12. 連絡先	(公益財団法人)鷹揚郷腎研究所研究部 (月～金:9:00-17:00)			
	電話	0172-87-1221 内4321	FAX	0172-87-1228

※ 本研究は弘前大学大学院医学研究科倫理委員会の審査を経て認可を受けています。